

反射材を身に付けましょう！

◆反射材を身に付けると…

反射材が車両のライトに反射し、ドライバーから歩行者や自転車を早く見つけることができ、交通事故からあなたの身を守ります。

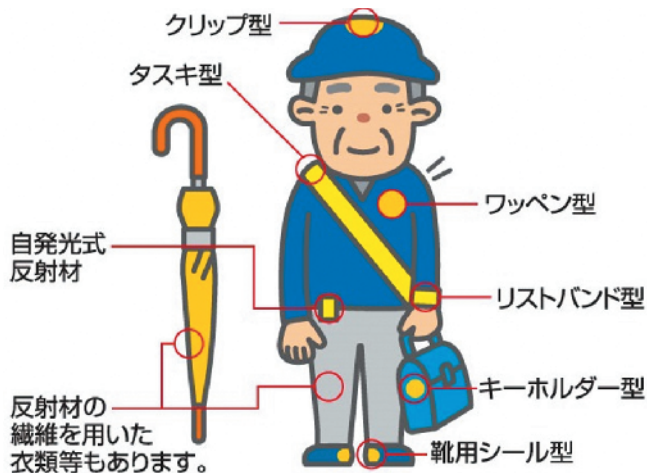


ヘッドライト 下向き 時速 60km
 黒っぽい服装 約 26m
 明るい服装 約 38m
反射材着用 57m 以上

※この結果は JP マークの付いた製品によるもので、面積 2.5 cm² かつ反射性能 117mcd/lux 以上の反射材を使用しています。
 (一般社団法人 日本反射材普及協会 ホームページから引用)

夜間、**反射材**を身に付けている場合は、黒っぽい服装の場合と比べると**約 2 倍**の距離にいる車から確認することができます。

◆さまざまな反射材



手首に巻くリストバンドや肩にかけるタスキの他にも、様々な反射材製品が作られています。好みに合わせて反射材を選び、積極的に身に付けるようにしましょう。

なお、反射材は足や腕など動きのある場所に付けるとより効果的です。

交通事故防止の「まみむめも」

ま

待つ

◆待つことは安全の基本◆

信号が変わりそうな時は「**次の青まで待つ**」ことや、信号のない場所では安全になるまで「**止まって待つ**」ようにしましょう。

み

見る

◆よく見ることも安全の基本◆

「顔だけではなく**確認する方向へ身体ごと向けて安全確認**することを心がけましょう。

む

無理しない

◆無理しない◆

加齢に伴う身体機能の変化を正しく認識し、遠くても横断歩道を利用する等の安全行動をとりましょう。

め

目立つ

◆危険な薄暮時から夜間◆

ドライバーから目立ちやすい**明るい服装**や、**反射材**を着用するように心がけましょう。

も

もしかして!?

◆危険予測◆

歩行中・自転車乗用中でも、漫然と行動するのではなく、常に**危険を予測**して行動しましょう。

愛知県では大変多くの
 高齢者の方が交通事故
 の被害に遭われています!

高

齢者の皆さんへ

交通事故から身を守るために



ストップ・ザ 交通事故 **高めようモラル 守ろうルール**



県民生活部地域安全課

高齢者の交通事故が多発！

愛知県における平成 28 年の交通事故死者数は 212 人で、**全国ワースト 1 位**でした。

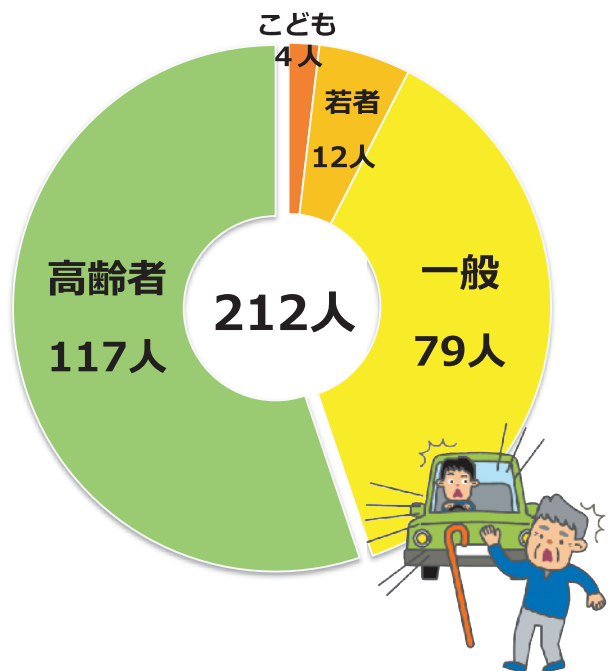
その特徴として、**高齢者の被害者**が大変多く、死者数全体の **5 割**を超えていることが挙げられます。

高齢者の交通事故死者数…117人

※高齢者…65歳以上

(平成 28 年)

年齢別交通事故死者数（平成 28 年）



また、全国的に**高齢運転者が原因**となる交通事故が発生しています。

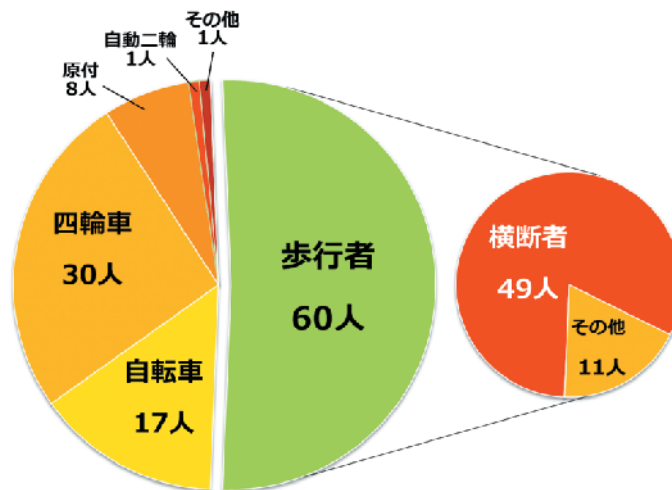
高齢運転者は、**カラダの変化**を自覚し、ハンドルを握るときは、無理な運転はやめましょう。

歩行者の死亡事故が多発！

高齢者の交通事故死者 **117人**を当事者別に見てみると、歩行者が最も多く、**60人**で全体の**約 5 割**を占めています。

歩行者の事故類型としては、**道路横断中**が**約 8 割**を占めています。

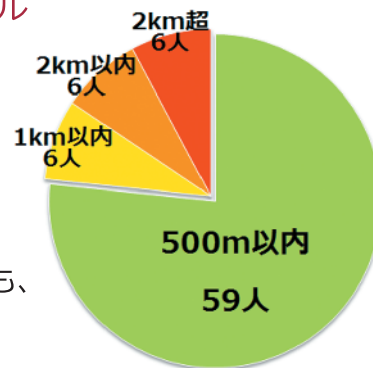
当事者別高齢者交通事故死者数（平成 28 年）



身近なところで発生！

歩行中・自転車乗用中の交通事故で亡くなった高齢者のうち、**7 割以上**の方が、自宅から **500メートル**

以内で事故に遭っています。交通事故は、散歩や買い物の行き帰りなど、身近なところで発生しています。慣れた道でも、油断は禁物です。



横断中の事故を防ぐために

- 近くに、横断歩道や押しボタン信号があるときは、少し遠回りでも必ず利用しましょう。
- 左右の安全を確認してから、横断しましょう。横断中でも車に注意し、特に横断の後半は、左側から来る車に気をつけましょう。
- **車が必ず止まってくれるとは限りません！** 接近してくる車がいるときは、止まるのを確認してから横断しましょう。
- 交差点で横断するときは、特に右折や左折をしてくる車にも注意しましょう。

愛知県高齢者交通安全川柳コンテスト 最優秀賞

ポイント1 横断歩道
交差点付近での死亡事故が多発しています。

ポイント2 家の近所
死亡事故の多くが、自宅から1km圏内で起きています。

ポイント3 夜間・早朝
薄暗く、周囲が見えづらい時間帯に多く死亡事故が発生しています。

平成 26 年度に実施した「愛知県高齢者交通安全川柳コンテスト」の優秀作品です。